

伝統音楽の魅力を探る

レクチャーコンサート Vol.9

# 尺八楽はおもしろい

— 尺八はこんなにも豊かで多彩だったのか —



日時 平成25年11月15日(金)

午後6時開演(開場:午後5時45分)  
※チケット引換え午後5時から

会場 京都府立府民ホールアルティ

京都市上京区烏丸通一条下ル

☎075・441・1414

申し込み方法

10月28日(月)までに往復はがき  
による申し込み(入場無料)

※詳細は裏面を参照してください。

出演者

五十音順、敬称略  
尺八

酒井 松道

善養寺 恵介

徳丸 十盟

永廣 孝山

寄田 真見乃

箏

片岡 リサ

三絃

横山 佳世子

構成・解説

山川 直治

(日本音楽研究家・元国立劇場主席芸能調査役)

司会 南端 玲子

主催 京都和文華の会

共催 真如苑

協力 立命館大学アート・リサーチセンター

公益社団法人 京都デザイン協会

NPO法人 京都文化企画室

# 尺八楽はおもしろい

— 尺八はこんなにも豊かで多彩だったのか —

現在使われている5孔の尺八は、普化尺八あるいは虚無僧尺八と呼ばれている。『徒然草』に「ぼろぼろ」と記された存在から、尺八を携えた薦僧を経て、禅的な意味を強めた虚無僧へと変転するには、風狂の禅僧一休と5孔の一節切尺八をもたらしたという異僧朗庵との交流が何らかの思想的影響を及ぼしたとも推測されている。18世紀に入ると一節切が急速に衰え、根竹の太く長い虚無僧尺八が用いられるようになった。音楽面から言えば、江戸時代になり、次第に半音を含んだ陰音階系の音楽が主流となってきたのに対し、短く細い一節切では充分対応できなかったこと。その点、虚無僧尺八は指遣いや顎を使って音の上げ下げ（メリ・カリ）が自由にでき、しかも音量もある。そして護身用にもなる。戦国動乱を経て多数の浪人が出た。その対策として幕府は自治組織的な虚無僧達の特権を半ば黙認したのである。虚無僧側は徳川家康が定めたという「慶長掟書」を根拠としたが、その存在は早くから疑問とされていた。通常、普化宗の起源は、宗祖である中国唐の時代の普化禅師が、街市を鐸（鈴）を振り鳴らしながら四句の偈「明頭来明頭打 暗頭来暗頭打 四方八面来旋風打 虚空来連架打」を唱え歩いた。普化の徳を慕う者により、その鐸音が尺八に移されて、代々伝えられてきた。それを鎌倉時代の留学僧覚心が宋で学び帰国したという。尺八吹奏を「吹禅」、尺八を法器とし、一般人の吹奏は禁じられた。明治4（1871）年に普化宗は廃止され、尺八は楽器として一般人にも開放された。尺八本来の曲を本曲と呼ぶが、それに対して箏や三絃と合奏する曲種を外曲と呼ぶ。江戸時代より流派を形成していた琴古流では音楽芸術化路線をとり、外曲に比重が移されるようになった。都山流、上田流、竹保流などの新流派も登場し、さまざまな様式の近代曲が生まれた。しかし現代においては、近代化即ち欧米追従の姿勢が反省され、国際的交流が頻繁に行われるなかで音楽の考え方も大きく変わってきた。それぞれの民族の固有性が見直されるようになり、そのような流れにおいて、近代化される以前の虚無僧達が吹いていた本曲（新流派の本曲に対して「古典本曲」という）がいわば再発見された。虚無僧には無頼漢も多かったが、純真に道を志す者によって表された、専ら独奏主体で自由リズムの古典本曲には、深く自然と通い合う禅的な味わい、優れた技法と多彩な音色とが内蔵されていたのだ。近代の波乱に富んだ経験の積み重ねを経て、古典本曲が蘇り、現代の創造にインスピレーションを与え、かつエネルギー源ともなった。

山川 直治（日本音楽研究家・元国立劇場主席芸能調査役）

## プログラム

尺八楽について	山川 直治
海童道道曲・・・「古伝巢籠」	寄田 真見乃
根篋派錦風流本曲・・・「流し鈴慕」	善養寺 恵介
地歌・・・「末の契」松浦検校=作曲	尺八=徳丸 十盟 三絃=横山 佳世子
都山流本曲・・・「峰の月」初代中尾都山=作曲	永 廣 孝 山
琴古流本曲・・・「虚空霊慕」	徳丸 十盟
明暗対山派本曲・・・「霧海籠」	酒井 松道
現代曲・・・「詩曲I」松村禎三=作曲	尺八=善養寺 恵介 箏=片岡 リサ

## 申し込み方法

往復はがきでお申込みください

※応募者多数の場合は、抽選を行い、11月初旬に結果を返信はがきでご連絡します。

締切**10月28日**(月) 当日消印有効

問合せ先：京都和文華の会 TEL・FAX 0774-43-7577  
〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山 51-35

郵便往復はがき 611-0033 往信 <b>京都和文華の会宛</b>	宇治市大久保町 上ノ山51-35	(何も書かないでください)
--	---------------------	---------------

<表>

## アクセス



京都府立 **府民ホールアルティ**

〒602-0912  
京都市上京区烏丸通一条下ル  
TEL. **075-441-1414**  
<http://www.alti.org/>

地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車。今出川駅で下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分。

郵便往復はがき 返信 氏名様	□□□□□□ ご本人の住所	<ol style="list-style-type: none"> <li>住所（郵便番号）</li> <li>氏名</li> <li>年令</li> <li>電話番号</li> <li>希望人員 (2名様まで)</li> </ol>
----------------------	------------------	--

<裏>